**授業デザイン（２年生道徳）**

日時：平成２４年５月８日（火）

学級：１年Ａ組、１年Ｂ組

授業者：Ａ組：中川　智之　Ｂ組：横山　江梨

|  |
| --- |
| **１、授業内容** |
| 気持ちのよいあいさつ・マナー（日本標準） |
| **２、本時のねらい**【主題名：礼儀・適切な言動　２－（１）】 |
| 礼儀の意義を理解し、日常生活の中で適切な言動をとろうとする態度を育てる。 |
| **３、材料** |
| 資料（教科書）、ワークシート、掲示物 |
| **４、大まかな流れ** |
| ①普段どんな時に「あいさつ」をする？＊日常生活の中で自然に交わしている「あいさつ」を自由に出させる。 |
| 資料①を読み確認する。 |
| ②投書者２人はそれぞれ何を一番言いたかったのだろう。　　　　・７８歳男性「返事や挨拶は人間関係の潤滑油」　　　　・３８歳女性「言葉遣いや雰囲気によって受け取る側の気持ちは変わる。 |
| ③男性はなぜ最後に「テスト頑張ってください。」と女子高生に声をかけたのでしょう。【ワークシート・発言】　＊女子高生の率直で嫌みのない言葉遣いと男性の心理を考えさせる。　自分が女子高校生の立場だったらどういう反応をするか。それに対して相手はどういう反応をするか。④気分が良かったこと（あいさつ・返事・言葉遣いのことで）　＊振り返り　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・席を譲ったら、丁寧にお礼を言われた。気分が悪かったこと　　・挨拶をしたのに返事がなかった。 |
| ⑤自分の体験から、「あいさつ」や「返事」、「言葉遣い」に関して一番大切だと思うことは何ですか。　　　　　　**言い方ひとつで気持ちもなごむ**　　　日常生活でのあいさつ　　・朝起きた時・寝る時（家族）　　・下校するとき（近所の人、友だち　　　　　　　　　　　　　　先生）　　・人に親切にされた時　　・人に迷惑をかけた時　投書の発言　　「返事や挨拶は人間関係の潤滑油」　　「言葉遣いや雰囲気によって受け取る側の気持ちは変わる」　男性の思い…「テスト頑張ってください。」　　・さっきは悪かったな　　・なかなか面白い子だ　気分が良かったこと　気分が悪かったこと　一番大切だと思うことは |